



君等諸生受験

進行する大学の再編

教育・経済の発展に伴って、大学はますます重要な役割を果すことになる。そのためには、大学の再編が不可欠である。この再編は、単に大学の数を減らすだけでなく、大学の質を高めることにもつながる。特に、理工系と文系との連携、国際化の推進、そして社会に貢献できる人材の育成が、今後の大学改革の鍵となる。

「教育」を問う

「教育」を問う。これは、単に知識を教えることではなく、学生の個性を伸ばし、社会に貢献できる人材を育てることである。大学は、その使命を果たすために、不断の改革を遂行しなければならない。

新大管法へ向う大学改革

中教審答申に基づき

竹本処分紛争

処分審査開始から一年を経て

中教審の答申に基づき、大学改革は加速度的に進んでいる。特に、理工系と文系との連携が重視されている。また、国際化の推進も重要な課題となっている。一方、竹本処分をめぐる紛争も、処分審査開始から一年が経過した。この紛争は、大学の自治と国家の統制との間で生じたものであり、今後の大学改革に大きな影響を及ぼす可能性がある。

竹本処分とは、竹本博士が所属していた大学の処分に関するものである。この処分は、大学の自治を侵害するものであり、学界的に大きな反響を呼んだ。現在、処分審査が開始されたものの、一年が経過してもまだ結論が出ていない。これは、大学改革の進捗と、竹本処分をめぐる紛争の解決の遅れを反映している。

「学ぶ」と

「教える」と

池田 浩士

「学ぶ」と「教える」と。これは、教育の本質を問う問いである。学ばずしては教えず、教えずしては学ばず。この循環こそが、教育の真の姿である。大学は、この循環を断つてはならない。むしろ、この循環を深め、教育の質を高めるべきである。

池田浩士氏は、この問いをきっかけに、教育の現状と課題について鋭く論じている。特に、大学の役割と使命、そして学生と教員との関係について、重要な指摘を行っている。彼の論は、今後の大学改革に大きな示唆を与えている。

東京学院

大学受験 受験生と共に37年

受験生諸君の御健闘を祈る

後輩知友へ御推薦を乞う

新学年開講 4月22日

- ◇大学受験科 (午前、午後、夜間部)
- 国立受験科—国公立大文系クラス
- 国立受験科—国公立大理系クラス
- 早慶受験科—私大政経法文系
- 理工受験科—私大理工医薬系
- ◇理社単科—日世地政物化生
- 特設ゼミ—英・国・数I・II・BⅢ
- ◇公開模試—年間6回 回施行
- 案内書 50円 (送料共 100円)

〒100 東京都千代田区三崎町3-6-15 TEL 03(261)7008

国電・水道橋駅西口1分 03(262)5976

古い伝統 高い合格率



大学受験 広島YMCA学園

— 医進クラス・京大・阪大クラス —

気鋭の教授陣・厳しい学習管理
親身な個人指導・徹底的学力開発

学校法人
大学受験 広島YMCA学園
〒730 広島市八丁堀7-11 TEL 0822 (28) 2266 (代表)



昼間部 (全11クラス編成) 夜間部 (数・英・国単科)